

安川アジアパシフィック、ASEAN 5 か国でグローバル ICT 統制システムを構築 JBCCグループの技術支援により現地主導と全体統制を両立し、セキュリティ基盤を強化

IT サービス業の J B C C グループ^{*1} の子会社 JBCC(Thailand) Co., Ltd. (本社：バンコク、代表取締役社長：富山 知典、以下 J B T H) は、YASKAWA ASIA PACIFIC PTE. LTD. ^{*2} (本社：シンガポール、President & CEO：陣内 信朗、以下 YAP) が統括する ASEAN 5 か国拠点全てにおいて、ICT 統制とセキュリティ強化を目的とした「グローバル ICT 統制システム」を構築しました。本システムは、ICT 規定の策定、規定にもとづくシステム仕様の決定と実装、及びこれらを正しく運営する体制づくりの 3 要素で構成されています。J B T H がコンサルティングと技術支援を包括的に提供することで、YAP グループ全体のセキュリティ基盤の強化に大きく貢献しました。引き続き、運用体制の定着と、さらなる ICT セキュリティの強化に伴走しています。

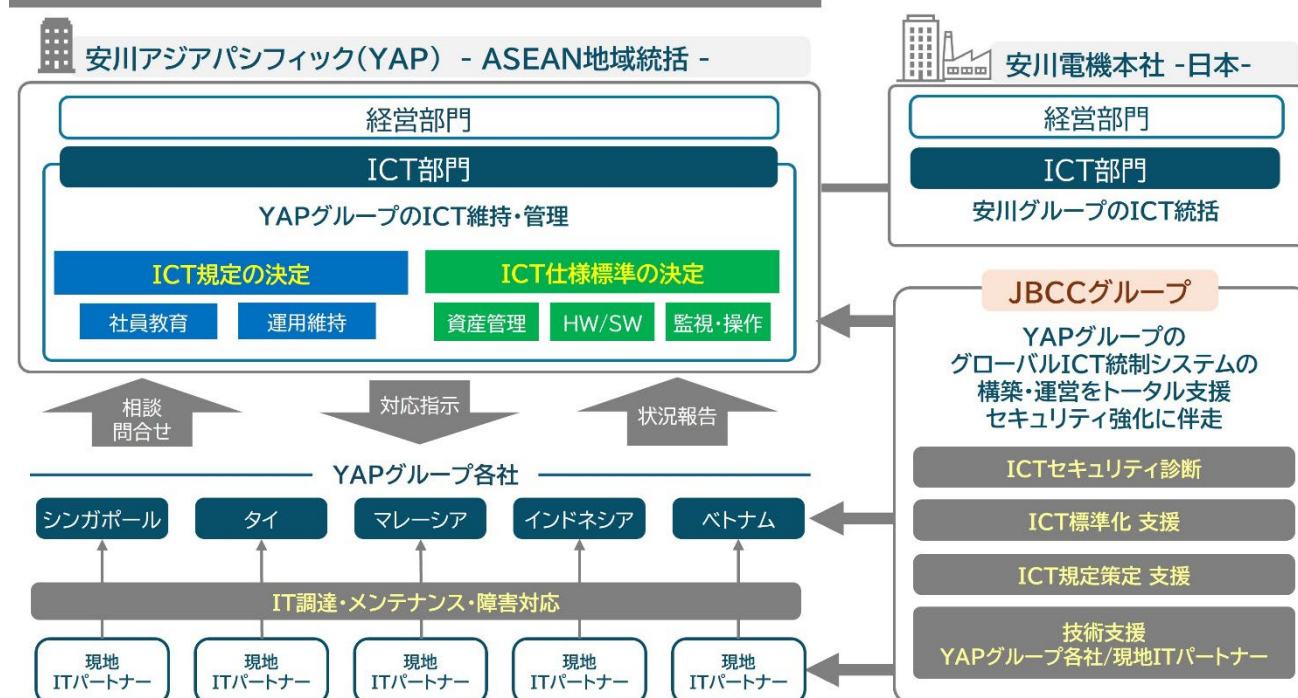
*1 J B C C ホールディングス株式会社及び事業会社の総称 (<https://www.jbcchd.co.jp/corporate/group/>)

*2 ロボット・モーター制御技術で知られる株式会社安川電機のグループ企業、ASEAN 地域の統括本社

YAP は、安川電機のグループ企業で、シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナムの 5 か国で現地法人を設立し事業を展開しています。安川電機が掲げる「データを世界の共通言語に」というスローガンのもと、データドリブン経営への転換を強く推進しており、データセキュリティを担保するため、YAP グループ全体での ICT 統制とセキュリティ強化が求められていました。

J B T H は、ASEAN 地域での ICT セキュリティ支援における豊富な実績を活かし「グローバル ICT 統制システム」の構築を提案しました。まず ASEAN 5 か国で現地調査を行い、ICT 環境とセキュリティレベルを可視化。結果を踏まえて YAP グループ標準の ICT 規定を策定し、規定レベル到達に必要なシステム仕様を決定。各拠点の現地 IT パートナーと連携して段階的な実装を支援しつつ、持続可能な運営体制を構築しました。各拠点の事情に即した対応を実施することで現地主導とグループ全体の統制を両立し、YAP グループのデータ活用に向けた ICT 統制とセキュリティ基盤の強化を実現しています。

安川アジアパシフィック グローバルICT統制システムの概要図



■ 安川アジアパシフィック (YAP) 「グローバル ICT 統制システム」の特長

1. 5 か国各拠点の ICT 環境とセキュリティレベルを可視化

- ・ J B T H が現地で ICT セキュリティ診断を実施、各拠点のセキュリティレベルを客観的に評価
- ・ 各拠点の現地 IT パートナーとの面談を実施、ICT セキュリティ含めた支援体制を確認
- ・ 安川電機の日本国内向けセキュリティレベルと各拠点の到達レベルを鑑みて段階的な対応策を策定

2. ICT 規定とシステム標準を決定・実装、持続可能な運営体制を構築

- ・ IPA 基準^{*3}を参考に現地で実行可能な YAP グループポリシーを策定
- ・ リスクベースで優先順位を決定し段階的なシステム実装を展開、ファイヤーウォールや EDR^{*4}などを整え、さらに LAN 標準化とバックアップ強化を推進
- ・ YAP グループ全体で定期的な ICT セキュリティ診断の実施体制を確立、継続的な改善サイクルが機能

^{*3} 情報処理推進機構 (IPA) が、経済産業省の指針に基づき策定した「情報セキュリティサービス基準」

^{*4} PC やサーバーなどのエンドポイント端末に対する不正な挙動をリアルタイムで監視・検知し、迅速に対応するためのセキュリティソリューション

3. J B C C グループの支援により、現地主導と全体最適を両立

- ・ 各拠点の現地 IT パートナーと協業し、不足領域は J B T H が技術支援で充足する実践的なアプローチを実施
- ・ コンサルティングから、各国拠点の体制づくりや自社エンジニアによる運用支援まで、J B T H が柔軟に対応

詳細は、J B C C サイトのお客事例でご確認ください。

■ 事例紹介

<https://www.jbcc.co.jp/casestudy/solution/sec/yap.html>

■ 事例動画

https://youtu.be/BhFcTP35_FM

J B C C グループは DX サービス「HARMONIZE 2.0 (ハーモナイズ 2.0)」で先進技術を最適構成で活用できるクラウドサービスや高度化するサイバー攻撃から全方位で守るセキュリティサービス、独自のアジャイル開発手法により高品質・短納期でのシステム開発を可能にする超高速開発を提供しています。J B C C ならびに J B C C グループは、「HARMONIZE 2.0」を通じて、企業および様々な分野におけるデジタルトランスフォーメーション (DX) をご支援します。 [HARMONIZE 2.0] <https://www.jbcc.co.jp/lp/harmonize/>

■ YASKAWA ASIA PACIFIC PTE. LTD. について <https://www.yaskawa.com.sg/>

安川グループの ASEAN 地域統括会社として、シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナムの 5 か国で販売・サービス事業を展開しています。ロボットやモーター制御技術を軸に、i³-Mechatronics コンセプトに基づく「コト売り」への転換を進め、データ活用によるお客様の新たな価値創出や経営課題の解決に取り組んでいます。

■ JBCC(Thailand) Co., Ltd. について <https://www.jbcchd.co.jp/jbth/>

2010 年設立、J B C C グループで ASEAN 地域の IT サービス事業を展開しています。J B C C グループと強力な連携をとり、日本本社をはじめ、国境を越えて、ASEAN 地域の多くのお客様に最新の IT テクノロジーを活用し、お客様に最適な業務ソリューション、サービスを提供しています。

※JBCC(Thailand) Co., Ltd. は、J B C C ホールディングス株式会社 (代表取締役社長：東上 征司/本社：東京都中央区) の事業会社です。

<本件に関するお問い合わせ>

- | | |
|------------|---|
| ● 報道関係の皆さま | J B C C ホールディングス株式会社 広報
長谷川 Tel: 03-6262-3233 E-mail: jb_info@jbcc.co.jp |
| ● お客さま | J B C C 株式会社 マーケティング
今村 / 柳澤 E-mail: mktg@jbcc.co.jp |